

2004（平成16）年度事業計画書

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

特定非営利活動法人

野生生物保全論研究会

1 事業実施の方針

野生生物保全のため市民に普及されるべき実践的理論を構築すべく研究会を継続して実施し、その理論を基に実践活動として関係機関への政策提言、野生生物の生息地で活動している海外のNGO支援ならびに経済資源として利用される野生生物の流通調査及び野生生物保全に関する啓発活動を積極的に行う。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

研究会の運営	・野生生物保全のための実践的理論の構築、普及	通年	事務局	30人	正会員160人 支持会員50人 団体会員5人 教育関係者2000人	390	
野生生物保全プロジェクト	調査・提言	通年	事務局	30人	民間団体150団体 会員 正会員160人 支持会員50人 団体会員5人	6,040	
	生息地における野生生物保全活動に対する支援	通年	ロシア インド マレーシア ケニヤ タンザニア	4人	生息地で活動するレンジャー等300人	5,000	
	普及啓発	・ホームページ運営 ・セミナー・シンポジウム開催 ・キャンペーン ・リーフレット改訂 ・授業用資料改訂及びその為の調査・資料収集 ・パネル展開催	通年	事務局	3人	閲覧2,000人	350
			年25回	都内	10人×25	参加1300人	770
			通年	都内その他	50人	参加3000人	100
			通年	事務局	10人	閲覧1,000人	500
通年	事務局	20人	教育関係者等5000人	100			
年3回	都内その他	20人	閲覧10,000人	350			
国際会議開催		通年	事務局	10人	国内外の団体150	4,100	
会報発行	・会報の発行 ・海外への報告書	年10回	事務局	10人×10回	発行3,000部 発行100	450 100	